

保守王国、富山県の小さなテレビ局の追及で
市議14人がドミノ辞職し、
報道によって人の狡猾さと滑稽さを丸裸にさせた
今の政治を抉るドキュメンタリー

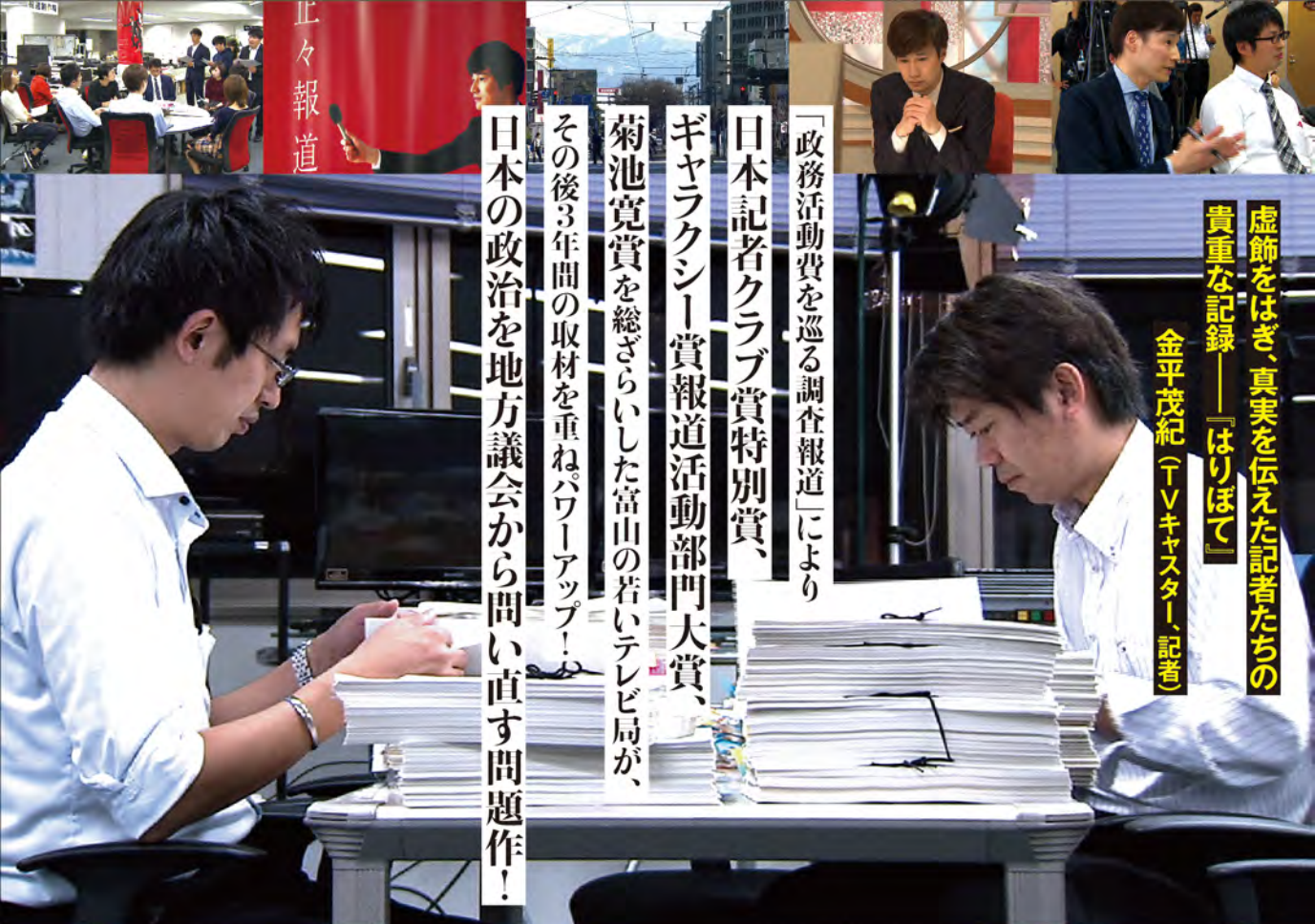
虚飾を剥がせ！

この映画こそ日本の縮図だ!!

はりぼて

監督：五百旗頭幸男 砂沢智史 撮影・編集：西田豊利 プロデューサー：服部寿人 語り：山根基世 声の出演：佐久田脩
テーマ音楽：「はりぼてのテーマ～愛すべき人間の性～」 作曲・田淵夏海 音楽：田淵夏海 音楽プロデューサー：矢崎裕行

2020年/日本/日本語/カラー/ビスタ(1:1.85)/ステレオ/100分/配給：彩プロ



虚飾をはぎ、真実を伝えた記者たちの
貴重な記録——『はりぼて』

金平茂紀 (TVキャスター、記者)

「政務活動費を巡る調査報道」により

日本記者クラブ賞特別賞、

ギヤラクシー賞報道活動部門大賞、

菊池寛賞を総ざらした富山の若いテレビ局が、

その後3年間の取材を重ね。パワーアップ!

日本の政治を地方議会から問い直す問題作!

止々報道

2016年8月、平成に開局した若いローカル局「チューリップテレビ」のニュース番組が「自民党会派の富山市議 政務活動費事実と異なる報告」とスクープ報道をした。この市議は「富山市議会のドン」といわれていた自民党の重鎮で、その後、自らの不正を認め議員辞職。これを皮切りに議員たちの不正が次々と発覚し、半年の間に14人の議員が辞職していった。

本作は、テレビ番組放送後の議会のさらなる腐敗と議員たちの開き直りともいえるその後を追った政治ドキュメンタリー。あっけなく辞職する議員たちの滑稽な振る舞いは、観る者の笑いを誘わずにいられない。「はりぼて」を目に当たりにした記者たちのそばにも「はりぼて」はあった。追及する記者を含めた私たちは、腐敗した議会や議員たちを笑うことしかできないのだろうか。「はりぼて」は誰なのか? 地方からこの国のあり方を問うドキュメンタリーが誕生した!



8月16日(日)より 全国ロードショー!

特別鑑賞券 絶賛発売中! ¥1,500(税込) [当日一般¥1,800の処]

浪谷Bunkamura前交差点左折

ユーロスペース
EUROSPACE

tel.03-3461-0211
www.eurospace.co.jp